

ひふみ 7

ひとり ふたり みどり 月号

発行・編集 大阪市建設局公園緑化部
 TEL:06-6469-3853
 FAX:06-6469-3895
 〒553-0005
 大阪市福島区野田1-1-86 中央卸売市場本場業務管理棟6F
 ホームページでもご覧いただけます。
<http://www.city.osaka.lg.jp/kensetsu/>



本庁舎屋上緑化施設公開中

- 今月の紙面から
- 1面 本庁舎屋上緑化施設公開中
 - 2面 花・みどり・公園レポート
 - 3面 公園愛護会紹介
 - 4面 花と緑の相談・講習会等のお知らせ



北ブロック：里山・自然草地エリア
 北側ブロックは、実のなる木や野草類を植栽し、鳥や昆虫たちの好む環境を作っています。西側は人の手をあまりかけない雑木林や里山に近い環境をつくり、東側は手を入れずに自然の移ろいに任せています。

南ブロック：花と緑の庭園エリア
 南側ブロックは、日当たりがよく、明るく開放感があり、花の咲く植物を多く植栽しています。都会のビルの屋上庭園で、四季折々の美しい草花を楽しむことができる緑のオアシスです。

大阪市役所本庁舎の屋上緑化施設は、都会の中心で、自然や緑、花にふれあい、都市の緑の大切さを実感できる空間として、平成15年度に整備を行いました。



[西側風景]土佐堀川(左)と堂島川(右)に挟まれ日本銀行大阪支店(中)

屋上緑化は、人に潤いと安らぎを与え、ヒートアイランド現象を緩和し、夏の暑さを和らげる効果があります。また、開設から10年

以上経過し、植物は、当初に植えられたものと自然に生えてきたものが混同し、昆虫のすみかやスズメなどの小鳥の隠れ家となるなど、さまざまな生物が生息できる貴重な環境を形成しています。

大阪の街並みを一望できる本庁舎の屋上で、みずみずしい緑やきれいな花を觀賞いただき、生物のいのちの力を感じてみてはいかがでしょうか。

本庁舎屋上緑化施設一般公開

公開期間：平成26年6月20日(金)から11月28日(金)までの**毎週金曜日**
 公開時間：13:00から15:30まで(屋上への入場は15:20まで)
 入場料：無料
 受付場所：市役所本庁舎P1階エレベーターホール横。事前の予約は不要です。
 交通機関：地下鉄御堂筋線・京阪電車京阪本線「淀屋橋」駅下車すぐ(1番出口)
 京阪電車中之島線「大江橋」駅下車すぐ(6番出口)
 問合せ：建設局公園緑化部協働課 TEL 06-6469-3857



▲旭区マスコットキャラクター「しょうぶちゃん」

5月31日と6月1日の2日間、城北公園において、旭区役所が主催する「城北公園フェア2014」が開催され、約3万人の来園者があり、東北物産展やB級グルメ、ステージイベントなどを堪能されていました。

こうした中、同日から開園した「城北菖蒲園」(6月22日まで)のPRを目的に、花菖蒲をテーマ

城北公園フェア 2014 絆とチームワークで、ショーアップ!!

にした「ひふみ号」における花と緑の講習会や花菖蒲の栽培管理の園芸教室、どんぐりアート、ぬりえコーナーなど、様々な取組みを実施しました。

この取組みには、旭区・都島区のグリーンコーディネーター(GC)を中心に、「フラワースポットinあさひ」「城北アイリスクラブ」のボランティアの皆さんに協力いただき、いずれの取組みも大好評で、子どもから大人まで皆さんに楽



▲子どもたちに大人気の「ぬりえ」

しんていただきました。今回のイベントによって、城北公園で活動されるボランティアの皆さんの絆とチームワークがよりいっそう強まりました。



園芸教室(花菖蒲の栽培管理)の講師は連日、午前は亀村GC(写真上)、午後は河本GC(写真下)が務められました。

バラのアートに挑戦



5月15・16日の2日間、花博記念公園鶴見緑地ばら園でローズツアーを開催しました。

特に、午前中のツアー終了後に実施した講習会「ボタニカルアートに挑戦」では、「花博フラワークラブ」の田中さんと塩尻さんに講師をお願いし、塩尻さんには、バラの下絵を描いて頂くなど、準備段階から協力いただきました。

当日は、参加者が色鉛筆を使い、下絵のバラ

に、それぞれ思い思いの色を付け、楽しみながら熱心に、バラのアートを描いていました。

参加者からは「このような講習会をこれからもぜひ開催してほしい」と声があがっていました。



講師の塩尻さんの作品

ボタニカルアートとは…まだ写真のない15世紀後半から16世紀前半にヨーロッパで生まれ、いつ枯れるかもわからない植物を観察し、ありのままの美しい姿を透明水彩画法で描いた絵のことを指します。

ひと鉢で広がる地域の輪

5月9日、生野区生野西4公園で、西生野老人クラブ連合会が、公園を利用される皆さんを対象に、花に触れ育てる楽しみを体験していただく事を目的とした「ひと鉢花飾り」を実施されました。

当日は、地域の方々約50人の参加があり、初めて花を植えつける方は戸惑いもある様子でしたが、植木鉢に好きな絵や言葉を書くなど、楽しみながら取り組んでおられました。完成した花飾りは、公園のフェンスに飾り付けられ、訪れるの方々をお迎えしています。

主催者のひとりである浦部グリーンコーディネーター(GC)夫妻は「花飾りを通じて地域の人に喜んでもらい、水やりを通じて花の成長を楽しんでほしい」と思いを語っていただきました。



挨拶する浦部GC夫妻(左側のお二人)